

6月以降の授業中における感染防止対策

令和2年5月29日 知の部会

○授業におけるコロナ対策

- ・となりの児童と席を離す。(85cm以上)(5月29日の午後から机を並べる。)
- ・ペア学習等の交流は、椅子に座って顔だけで話ができる時は、マスクのみで行う。ただ、何かを媒介にして話をしたり、じっくり話し合いの時間をとりたいときには、2年から6年まではフェイスシールドを活用したりする。
- ・一斉に大きな声で話す活動はしない。ただ、一斉での音読をさせる際には、大声ではなく、普通の声で読ませる分には、させてもよい。
- ・当面の間は前を向いて発表する。また、話を聞く際も、前向きで聞く。

(音楽)

- ・教室内での大きな声での歌唱指導は行わない。
- ・リコーダー、鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏の指導は行わない。
- ・体育館で、距離をとっての歌唱指導は行ってもよい。

(理科)

- ・近距離での実験や観察は行わない。話し合いや観察が必要な時は、シールドをつける。

(家庭科)

- ・調理実習はしない。
- ・ミシンなど道具を共有する場合は、使う前に手を消毒し(手洗い?)、使用后、手洗いをする。

(体育)

- ・密集する運動、接触を伴う運動はしない。(推奨：ベースボール型の運動)
- ・ソーシャルディスタンスを踏まえた体育時の集合の仕方をつける。
- ・水泳指導は、別途資料を参照のこと。

(その他)

- ・学習用具の貸し借りはしない。
- ・共通で使用する教具等は消毒等を行い感染予防に努める。※帰る際、担任が消毒液を机とフェイスシールドに散布し、ティッシュでふきとる。状況に応じて、朝から?
- ・手洗いの徹底(手洗いの6つのタイミング 別途配付資料を参考にしてください)

○携行品について

- ・各学年で必ず持ち帰りするもの

1・2年生…教科書(国・算のみ)・連絡帳・筆箱

3～6年生…教科書(国・算のみ)ノート(国・算のみ)

その他自学に必要なもの・宿題・連絡帳・筆箱

- ・長期休業前は、最終日等にまとめて教具等を持ち帰ることがないように、1～2週間前から計画的に持ち帰らせる。